第一新聞

発行所
第一未来館
Tel:088-655-5001

第84号

積み重ねが大切

まだまだ寒い気候が続きますが暦の上では既に立春を迎え、春もすぐそこまで来ています。そして春になり桜が咲く頃にはみなさんの学年がまた一つ上がるわけです。もちろん、まだこれから受験を控えている人もいると思いますが、春という一つの節目がすぐそこまで迫っていることには変わりありません。そして、新年度を迎えるまでの今のうちにやっておくべきことがあります。それは、この一年間で学んだことをしっかり復習しておくということです。勉強というのは、よくピラミッドに例えられることがありますが、それは一年生で学んだことの応用が二年生で学ぶことであり、さらにその応用が三年生で学ぶことだということです。つまり、今の学年でしっかり理解できていないことを次の学年に持ち越してしまうと、さらに理解できないことが雪だるま式に増えていってしまうのです。そうならないためにも、次の学年に上がる前の今のうちに理解できていないところをしっかりと克服しておくことが肝要です。もしかしたら、「受験学年になってから真剣に勉強すればいいや」と思っている人がいるかもしれません。しかし、受験学年になってからも理解できていないことがたくさん残っていると、その遅れを取り戻すことに時間をとられて実際の受験勉強にとりかかるまでに時間がかかり過ぎてしまいます。どうせやらなければいけないことは今のうちにやっておきましょう。

勉強というのは非常にフェアなものです。頑張れば頑張った分だけ、成績も伸びます。もちろん一時的に伸び悩んだりすることもありますが、勉強は継続して頑張れば必ず結果に反映されるものです。スポーツや芸術などの場合、どんなに頑張ったところでその努力が報われるとは限りません。しかし、勉強は違うのです。毎日コツコツと少しずつでも頑張り続けていれば自分の努力の成果が目に見えるかたちで現れます。一度でもその経験をすれば、勉強をすることが苦ではなくなることでしょう。まずは結果が出るまで頑張ってみませんか。

（宇都宮先生）

小中学部ゼミコース 四谷大塚ＮＥＴ通信

★春期保護者説明会を実施しました！

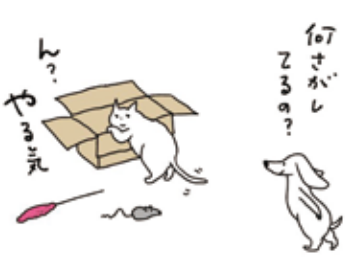
2月17日（日）に春期保護者説明会を実施しました。当日は、多くの保護者の方々にお越し頂き、誠にありがとうございます。保護者説明会の構成としては、午前中に小学部、午後からは中学部という2部構成で実施させて頂きました。そして、小学部・中学部共に春期講習会の詳細説明の他、中学・高校受験情報、大学入試情報及び問題分析、受験対策案内、勉強のすすめ、そして徳島第一ゼミグループの取り組み紹介等というふうに、盛りだくさんの内容でお話を致しました。

私達は、日々教育のあるべき姿や受験に突破しその先にあるものを掴むためにはどうすればいいか、そして勉強自体の面白さ等を絶えず考えながら行動しております。また、私達人間社会の中では心のつながり、信用・信頼といった関係でお互いが結ばれています。それだけに、生きていくための力を子供達には身に付けてもらわなければいけません。

人それぞれの主張はありますが、そのことに関して異論を唱える人はいないでしょう。教育現場は人と人との考え方（価値観）のぶつかり合いです。しかしながら、その目的・目標とするところはみな同じです。色々な保護者説明会を通じて、少しでも私達の考え方を知って頂き、そして、皆様からも色々なご意見を頂戴したいと考えています。今後も色々な事を企画して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

★2月から四谷クラスは新年度！

2月より新小4～新小6四谷クラスの塾生達は、新年度の教育カリキュラムに突入しました。特に新小4生の皆さんは、まだまだ新しい勉強内容や習慣には慣れていないことと思います。しかし、自分なりに毎日コツコツと勉強を頑張ってみると、いつの間にかその勉強習慣が身に付き、自然なこととして捉えていくことができるようになります。2月や3月は色々な学年において、勉強に関する悩み事が多く発生する時期ですが、困難のない人生はありません。私達大人は、子供達の未来を見据えてあげなければいけません。子供達の中には「こんな難しい問題は無理！」、「宿題が多すぎる！」等色々な弱音を言っているとは思いますが、問題にチャレンジすることや宿題の重要性といったものを、大人である私達がきちんと子供達に理解させなければいけないのです。特に四谷クラスは宿題量が多いので、必須内容ですね。



優先すべきことは色々あることは十分に私達も理解していますが、勉強はもっとも大事なものです。一致団結して子供達の未来を考えていきましょう。

★中3生（新高1生）の皆さんへ

3月は高校入試の本番があったり、新高1生としての準備をしていかなければいけなかったりと、自分の人生の中でも分岐点となるタイミングが3月です。中3生の皆さんは、自分なりに色々と頑張ってきてくれたことは十分に感じています。

だから、悔いのないように全力で臨んでいって下さい。そして自分の行動には責任を持って下さい。高校生としての道を歩み始める皆さんは、一般的にはもうほとんど大人と変わらない扱いを受けることになります。その自覚をしっかりと持って、日々の生活をまじめに考えていくようにして下さい。

自分の周りには味方も多いですが、敵も多くいます。自分の行動・発言、歩んできた内容で、自分の人生は大きく変わってきます。自分の歩み方次第なのです。頑張って下さい。「頑張れ」という言葉は、無責任だとか軽はずみの言葉だとか言われることも最近はありますが、言葉自体にはとても前向きな意味が込められています。私自身の言葉は軽いものではないということは、塾生である中3生（新高1生）の皆さんはきちんと理解してくれているはずです。

自分の歩みたい道をまじめに頑張る！それはとても素敵なことです。「自分の未来を頑張っていくために今を頑張る」という言葉を中3生の皆さんに送ります。精一杯の君になれ！

（工藤先生）

ハイブリッド通信

2月から新学年へ移行し、新中1生も5日から新たにスタートをきりました。少しずつではあるけれど、パソコンを使っての学習にも慣れてきたように思います。まだまだ緊張した面持ちで登校しているように思えるので、早く慣れてもらえるように先生たちもどんどん声をかけていきますね。授業日以外にも登校して復習したり、授業を進めたり積極的に勉強している姿をみると頼もしく思えます。今まで培った学習習慣を継続できるように、そしてクラスのライバル達に負けないように頑張っていきましょう。また、解らないことがあれば必ず質問するように!!

中1生は、まず正負の数・文字式の計算が速く正確に出来るように頑張りましょう。これから数学を習っていく上で計算力が備わっていないと苦労します。今頑張ることが将来必ず活きてきますから日々努力して下さい。また、英単語も意味だけではなくスペルも一緒に覚えていって下さい。覚える方法は人それぞれ違うので、何度も書いたり音読したり自分に合った勉強法を見つけていきましょう。また英語のテキストには例文がありますから、和訳と英訳が出来るかチェックしていくことも忘れずに。

そして、計算演習・英単語・英熟語・漢字の読みなどたくさんの講座が高速基礎マスター講座で利用できるようになっています。この講座は気が向いた時にするのではやっている効果はでません。コツコツと積み上げていくことが重要ですから、登校時に必ずやるようにしましょう。また、3月提出の問題集もありますから計画的に進めてください。

中2生は基礎学力テスト・実力テストが終わるとすぐに学年末考査があり忙しいと思いますが、受講もしっかり進めていきましょうね。テスト勉強でなかなか進んでいない人は、春休みが終わるまでに進度調整をして下さい。勉強する内容は高校内容へもつながっていく単元もあるので、配布している問題集も進めて演習不足にならないように。特に代数分野の単元は今後高校内容へ進む時に重要な単元ばかりですから、1つ1つ着実に出来るようになっていきましょう。

第一英語村通信

～お知らせ～

① 春期講習会中の教室開放時間は、決まり次第授業中にお知らせします。

② 東進中学ＮＥＴ　新年度特別招待講習実施中：各講座（90分×5回）が体験できます。お友達で興味のある生徒がいれば紹介してあげてくださいね。

（伊勢先生）

◆Ｈａｃｋａｔｈｏｎ ｖｅｒ１．２を開催します

開催日：3月3日（日）14時～16時半

Ｙｏｕｎｇ Ｐｒｏｇｒａｍｍｅｒのみなさん、奮ってご参加ください!!今回もスナックと飲み物を用意してお待ちしています。目指すは「ＭＶＰ賞」!!でも、「Ｓｎａｃｋａｔｈｏｎ賞」などユニークな賞もありますから、みんながんばってくださいね。

◆Ａｒｔ Ｓｈｏｗを開催します

2月27日（水）～3月2日（土）

13時～20時

期間中、英語村の生徒が作成したアート作品を英語村の建物内で展示しています。オリジナリティーあふれる作品を、ぜひ、見にきてください！

（遠藤先生）

雑学知識にチャレンジ！

(1)次のうち、イタリアが発祥の料理はどれ？
　ドリア　カルパッチョ　プリン・ア・ラモード
(2)学生がよく履く「ローファー」を日本語に訳すと、どのような意味になる？
(3)キリンの平均睡眠時間はどれくらい？

雑学知識・前号の解答

(1)幸せを感じるとき　(2)野生では潮に流されないようにコンブを体に巻きつけたり、手で握ったりしていたが、水族館にはないので、コンブの代わりに仲間の手を握っている。
(3)涙は出ているが、涙をつくる機能が未熟で涙として外に流れ出るほどは出ていないから。
(4)元々ホワイトハウスは白い建物ではなかったが、イギリス軍によって放火されて焦げたため、白いペンキで塗り隠したため白い建物となった。

第一こべつ

こべつの春期講習

いよいよ次の学年を迎える季節になりました。今の学年での学習はいかがでしたか？この時期にしておきたいことは、今の学年で学習したことを復習した上で、弱点をしっかりと克服しておくことです。そうすれば、たとえ次の学年で前年での学習を利用したもっと難しい単元が出てきても、前の学年の土台があるので理解度が違います。苦手単元をがんばって克服した人には、できるようになったという自信ももれなくついてくることでしょう。

そこで、第一こべつでは春休みに春期講習会を開催します。第一こべつでは、いつもお子様を集団授業で教えている先生と個別に指導する先生とが連携プレーをしていくことにより、各生徒の弱点強化へとつなげていきます。集団授業は、たくさんのライバルと一緒に切磋琢磨することにより学力や強い心を育てられるメリットがあります。一方の個別授業では、集団授業でカバーしきれない各生徒の苦手補強に集中することができます。もちろん、こべつのみを受講しているお子様へも、その子にあった指導をさせていただきます。

受講日は、集団授業での春期講習会と同じ三月二十三日から四月三日までです。個別授業を希望される方は、お子様のご都合にあわせ、第一こべつの時間割表を参照した上でお申し込みください。

次の学年で気分新たに学習していくためにも、第一こべつの春期講習会も利用し、弱点を克服していきましょう。

（舩井先生）

【今月の一冊】

西加奈子『きいろいゾウ』（小学館文庫）

向井理・宮崎あおい主演で映画化にもなった物語なので、知っている人もいるでしょう。夫の無辜歩（むこ・あゆむ）と、妻の妻利愛子（つまり・あいこ）は、お互い「ムコさん」「ツマ」と呼び合う若夫婦。春の足音が聞こえるこの時期、二人の微笑ましいやり取りや、不思議なふわりとした世界に入ってみては。

（野上先生）